

事業番号	15 09 03	事業改善シート (31年度実施事業分)	□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検
事業名	教職員の福利厚生支援事業	部局	教育委員会事務局
		課・室	保健厚生課
		実施期間	S25 ~
		E-mail	hokenko@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)			
総合的に展開する重点政策	4-2 ライフステージに応じた健康づくりの支援		

### 1 事業の概要

現状 (予算編成時)	○教職員の精神系疾患による長期療養休暇・退職者数は、平成29年度は138人と、平成20年度以降では最小となっている。 ○教職員住宅保有状況(平成30年5月1日現在)・・・232棟、1,402戸(入居率69.5%)	31年度 予算額	206,951 千円
		職員数	2.00 人
目指す姿	○教職員が意欲を持って教育活動に専念できるよう、健康管理、健康づくりを支援する。特にメンタルヘルス不調の未然防止と休業後の円滑な職場復帰を図る。 ○教職員の生活安定のため、教職員住宅を配置しているが、ファミリーマネジメントの観点から、より効果的な管理に努めその充実を図る。 (主な実施内容:ライフステージ別メンタルヘルス研修会、管理監督者メンタルヘルス研修会、教職員住宅の修繕等工事 など)		

区分(単位:千円)	29年度	30年度	31要求	31予算案	指標及びその達成状況					
					No	成果指標	29年度末	30年度末 (見込)	31年度	
事業 予算 額	前年度繰越									
	当初予算	216,076	217,092	211,026	206,951					
	補正予算									
	合計(A)	216,076	217,092	211,026	206,951					
Aの 財源	一般財源	9,328	15,974	23,686	19,611					
	県債									
	国庫支出金									
その他	206,748	201,118	187,340	187,340						
決 算 額(B)	206,169									
概 算 人 件 費	職員数(人)	2.0	2.0	2.0	2.0					
	概算人件費(C)	16,204	16,204	16,204	16,204					
概算事業費(B(A)+C)	222,373	233,296	227,230	223,155						
成果指標 設定理由	①②教職員のメンタルヘルス対策を推進するためには、それに対する関心・理解が重要であることから、アンケートで「研修会が有意義で参考になった」という参加者の割合を目標値として設定。 ③人事異動による入居必要者数の変動により影響を受けるが、有効活用状況を入居率により設定。									

指摘事項等への対応	指摘事項・意見	対 応
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点	過去の執行状況を考慮し、住宅維持管理委託等の経費を減額
--------------	-----------------------------

### 2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	細事業名	31年度 実施内容(予定)	職員数 (人)	30年度 (当初)	31年度	
					(要求)	(予算案)
1	教職員復職訓練・健康審査・研修事業費	・精神神経系疾患退職者等の円滑な職場復帰を支援 ・メンタルヘルス研修会、管理監督者メンタルヘルス相談事業の充実	1.00	1,737	1,737	1,737
2	教職員住宅維持管理修繕費	・「職員宿舎管理戸数適正化実行計画」に則り、活用中の宿舎の的確な修繕や維持管理を行い、長期的に活用する宿舎の長寿命化を図る	1.00	215,355	209,289	205,214
			合計	2.00	217,092	211,026 206,951